



生育期間中の管理

(病害虫、湿害対策を適切に行いましょう)

＊管理のポイント（生育期間中、開花期まで）

1. ハスモンヨトウ防除 ～高温・小雨の年は多発に注意！～

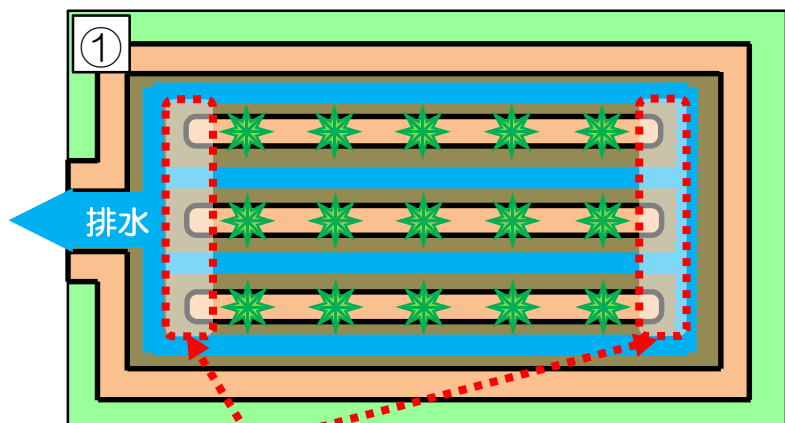
①一頭でもハスモンヨトウを見たら即防除！

薬剤名	散布量/10a (水100～300L)
プレバソフフロアブル5	25ml (水100Lの場合)
トルネードエースDF	50g (水100Lの場合)

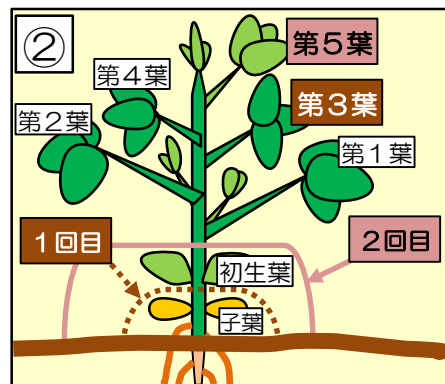
・ハスモンヨトウは増殖が速く、防除が遅れると急速に増えます。成虫と幼虫が混在しない内に、確実に防除しましょう。

2. 排水対策の徹底 ～湿害防止による収量・品質向上を～

- ①排水路の整備 ＊額縁と畦間溝の継ぎ目の段差をなくしましょう！
 ②中耕培土の徹底 ＊排水路の整備にもつながります！



継ぎ目＊水の溜まりやすい所



1回目	本葉3葉期
2回目	本葉5葉期

・突発的降雨による浸水が湿害の原因となりがちです。水はけの良い圃場づくりを心掛けましょう。

3. 高温下の農作業安全対策～熱中症を未然に防ぎましょう！～

- ①直射日光を浴びない作業服の着用 ＊熱による疲労を防ぎましょう。
 ②こまめな水分・塩分補給 ＊脱水症状は非常に危険です。
 ③休憩時間を組み込んだ作業計画 ＊農作業事故防止にも有効です。

・熱中症に備えつつ、余裕を持って農作業を行いましょう。